



平成20年6月16日

各 位

会社名 株式会社 第三銀行  
代表者名 取締役頭取 谷川 憲三  
(コード番号 8529 東証第1部 名証第1部)  
問合せ先 取締役総合企画部長 岩間 弘  
(TEL 0598-23-1111)

**(訂正)「平成20年3月期 決算短信」の一部訂正について**

平成20年5月14日に開示致しました「平成20年3月期 決算短信」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。  
なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正箇所

3ページ

1 経営成績 (2)財政状態に関する分析

2. 訂正内容

<訂正前>

預金

預金は、順調に推移しており、個人預金を中心に期中467億円増加し、期末残高は、1兆5,968億円となりました。預かり資産につきましては、国債保護預かり残高は期中4億円増加したものの、投資信託につきましては、金融市場の混乱に伴い、基準価格が下落したことを主因とし、投資信託預かり残高では期中121億円の減少となりました。また、一時払い生命保険販売額は期中で38億円となりました。

貸出金

貸出金につきましては、住宅ローンで期中100億円の増加となったことに加え、企業の資金需要に回復の兆しが見られたことから、期中359億円増加し、期末残高は、1兆831億円となりました。

<訂正後>

預金

預金は、順調に推移しており、個人預金を中心に期中467億円増加し、期末残高は、1兆5,968億円となりました。預かり資産につきましては、国債保護預かり残高は期中58億円増加したものの、投資信託につきましては、金融市場の混乱に伴い、基準価格が下落したことを主因とし、投資信託預かり残高では期中58億円の減少となりました。また、一時払い生命保険販売額は期中で72億円となりました。

貸出金

貸出金につきましては、住宅ローンで期中102億円の増加となったことに加え、企業の資金需要に回復の兆しが見られたことから、期中359億円増加し、期末残高は、1兆831億円となりました。

以上